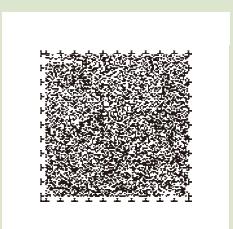


第3次芦屋市地域福祉計画

〔中学生向け概要版〕



平成29年11月
芦屋市



「芦屋の地域福祉」を進めるために取り組むこと

推進目標

1 “みんなが思いやり・支えあう福祉”への理解を広げましょう

地域福祉の情報を発信する

- ♣ 様々な情報をわかりやすく発信する
- ♣ 必要な人に必要な情報をわかりやすく伝える
- ♣ 情報への関心を持つ

地域福祉の学習を進める

- ♣ 特別なものではなく、みんなに関係のあるものとして地域福祉を理解する
- ♣ 学校、地域、家庭など、身近なところから学び、考える
- ♣ 自分から学ぶ機会やプログラムをつくる

推進目標

2 つながりのある地域社会をつくりましょう

地域福祉を支える
コミュニティをつくる

- ♣ 身近な居場所や
参加しやすい活動をつくる
- ♣ 地域の福祉について
みんなで考える場をつくる
- ♣ ひとりぼっちの人にも呼びかける



推進目標

3 “できること・したいこと”での参加を進めましょう

様々な参加の場や
参加するチャンスをつくる

- ♣ 様々な人が参加できる地域福祉活動を進める
- ♣ 健康づくりやみんなが楽しめる活動を進める
- ♣ 社会参加やしごとを応援する
- ♣ 地域活動に積極的に参加し、応援する

活動に協力できる
環境をつくる

- ♣ 様々な形で活動を支える環境をつくる
- ♣ 活動するための場所や資金の確保、
情報の発信に協力し、活動を盛り上げる



推進目標

4 身近な人の困ったことに気づいて 相談できるところに連絡しましょう

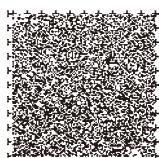
困っていることに
気づいて連絡する

- ♣ “困りごと”を早めに発見する
- ♣ 適切な相談窓口や支援につなぐ



相談しやすい
環境をつくる

- ♣ 気軽に相談できる様々な相談先をつくる
- ♣ 相談をその人にあったところにつなぐ
- ♣ 相談を解決につなぐ仕組みを強める



推進目標
5

様々な困りごとをまとめて支えられるサービスや活動を整えていきましょう

サービスや活動の環境を整える

- ◆市役所等が行うサービスの内容や提供する仕組みを整える
- ◆地域の様々な力を活かした活動を進める
- ◆新しい困りごとや見えにくい困りごとでも助けられるようにする
- ◆手助けする人を増やす・応援する

協働(お互いの得意分野を活かして協力)してみんなで助けあう

- ◆様々な人やグループに関係なく協働して進める
- ◆重なりあった困りごとを解決する取組を進める
- ◆効果的に適正な情報共有を進める



それぞれが助けあいの力と心を高める

- ◆自立を支援するサービスや活動を進める
- ◆手助けする人の意識や知識、力を高める
- ◆本人やまわりの人の意見を聞いて活かす

推進目標
6

自分もみんなも認めあって暮らしやすい生活を支えていきましょう

誰の心も体も傷つけない

- ◆自分やまわりの人の権利を理解する
- ◆誰かの心も体も傷つけることをなくす
- ◆思いやりや支えあう心(心のバリアフリー)を広げる

みんなの権利を守ることの手伝いをする

- ◆みんなの権利を守る手伝い方を学ぶ
- ◆自分では決めることが難しい人の暮らしを応援する



推進目標
7

誰もが暮らしやすいまちづくりを進めましょう

バリアフリーの暮らしやすいまちをつくる

- ◆道路や建築物、住宅などをバリアフリー化し、全ての人が快適に過ごすことを目指す
- ◆誰もが移動しやすい便利な環境をつくる
- ◆買い物などの日常生活を便利にする

推進目標
8

誰もが安心・安全に暮らせるように支えましょう

大雨や台風、地震等に備える

- ◆家族等と話しあう機会をつくり、支えあいの心を高める
- ◆大雨・台風・地震等のときを考えて防災訓練に積極的に取り組み、対策を進める

弱い立場になりがちな人の安全を支える

- ◆防犯や交通安全に心がける
- ◆困っている人を見かけたらそっと声かけや手助けをする
- ◆安全を高める施設や設備を整える

推進目標
9

地域福祉をみんなで進める仕組みをつくりましょう

地域福祉のネットワークを広げ強める

- ◆みんなで取り組むお互い様のまちづくりを進める
- ◆様々な世代や考え方を持つ友達をつくり、関わりを深くする
- ◆みんなが集まって話しあい、協働していくための取組を増やす